

各層の人材像と求められる知識・スキルを明確化し、各層別のカリキュラムの方向性を提示するとともに、各施策間の連携を図る。

1. 企業において育成すべき各層（経営層、戦略マネジメント機能、システム担当、システム構築・運用担当）別の人材像やキャリアパスの明確化
  - 特に各部門におけるセキュリティを含めた戦略マネジメント機能を担う人材
  - 高度人材の定義、位置付けの整理
2. セキュリティ人材育成の前提となるITの基本的知識を明らかにするとともに、それを踏まえた各層別のカリキュラム（短期・中長期）の方向性を提示
3. 各層別のカリキュラムを意識した各省の人材育成施策に関する全体像を整理し、連携策の検討を推進
4. カリキュラムに基づく教材について、R&Dを推進
5. 人材育成・確保に向けた産学官連携の在り方・具体的方策の明確化

→上記の内容を踏まえ、今後の取組の方向性については、次期「サイバーセキュリティ戦略」に反映していく。